

## 【基金の状況】

- ・基金とは、財政運営を計画的に行うため、あるいは特定の目的のために積み立てや取り崩しを行うもので、家計に例えると預貯金に相当するものです。
- ・本町では、条例の定めるところにより令和4年度末現在で22の基金を設置しており、それぞれの目的に応じて、積み立てや取り崩しを行うとともに、確実かつ効率的な運用に努めています。
- ・令和4年度末の基金残高は、総額で、48億6,739万8,043円となっており、令和3年度末残高と比較すると、8億1,637万5,123円増加(20.2%増)しました。

### (1) 一般会計

(単位：円)

NO.	基金の名称	基金の設置目的	令和3年度末 現在高 ①	令和4年度中 積立額 ②	令和4年度中 取崩額 ③	令和4年度末現在高 ①+②-③	令和4年度 基金の活用状況
1	財政調整基金	年度間の財源の調整を行い財政の健全な運営に資するため	2,103,014,806	540,093,631		2,643,108,437	100,000,000円を積み立てるとともに、決算剰余金440,000,000円と運用益93,631円を積み立て、2,643,108,437円となった。
2	減債基金	町債の適正な管理に資するため	578,297,152	543,673		578,840,825	運用益543,673円を積み立て、578,840,825円となった。
3	ふるさと創生基金	歴史、伝統、文化、産業を活かした地域づくりの増進に資するため	135,191,631	20,004,382	17,400,000	137,796,013	20,000,000円を積み立てるとともに、運用益4,382円を積み立てるほか、17,400,000円を事業に充当し、137,796,013円となった。 (充当事業) ○産業祭 充当額：2,900,000円 ○花火大会 充当額：13,000,000円 ○社会体育館オープンイベント 充当額：1,500,000円
4	協働によるまちづくり事業基金	協働によるまちづくりの推進に必要な経費の財源に充てるため	3,288,584	91,616	650,000	2,730,200	運用益454円と過年度清算金91,162円を積み立て、650,000円を事業に充当し、2,730,200円となった。 (充当事業) ○協働によるまちづくり推進事業 ・提案事業補助金 充当額：400,000円 ・岩倉水辺の森有効活用プロジェクト 充当額：250,000円 (上記差額の過当充当分77,081円は翌年度に清算金として同基金に積立)
5	企業版ふるさと納税地方創生基金	企業版ふるさと納税について、まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に要する経費に充てるため		1,100,000		1,100,000	寄附金1,100,000円を積み立て、1,100,000円となった。
6	地域福祉基金	高齢者、障がい者及び児童の保健福祉の向上を図るため	88,865,457	1,120,000		89,985,457	運用益6,751円を事業に充当し、寄附金1,120,000円を積み立て、89,985,457円となった。 (充当事業) ○お元気ですか訪問事業 充当額：6,751円
7	罹災救助基金	罹災救助に関する基金の充実を図り、必要となる救助費に充てるため	4,280,485	500,085		4,780,570	運用益85円と寄附金500,000円を積み立て、4,780,570円となった。
8	農業振興基金	農業の振興に資するため	2,061,144	309		2,061,453	運用益309円を積み立て、2,061,453円となった。
9	森林環境譲与税基金	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に必要な事業に要する費用の財源に充てるため	5,662,915	3,174,613		8,837,528	運用益113円と森林環境譲与税3,174,500円を積み立て、8,837,528円となった。 (参考)森林環境譲与税3,928,000円 使途：図書館資料整備事業753,500円(マネージツル)
10	産業振興基金	産業振興を目的とする事業を効果的に推進するため	3,896,542	584		3,897,126	運用益584円を積み立て、3,897,126円となった。
11	都市計画事業基金	都市計画事業又は土地区画整理事業に要する財源に充てるため	185,275,513	66,666,444		251,941,957	運用益13,326円と都市計画税61,761,651円及び過年度剰余金4,891,467円を積み立て、251,941,957円となった。
12	教育振興基金	学校教育振興の財源に充てるため	19,837,323	502,975	850,000	19,490,298	運用益2,975円と寄附金500,000円を積み立てるほか、850,000円を事業に充当し、19,490,298円となった。 (充当事業) ○「いのちの大切さ」講演会 充当額：350,000円 ○学校図書整備事業(管内公立小中学校7校) 充当額：450,000円 ○教育振興費(玉村幼稚園) 充当額：50,000円
13	柴田奨学基金	経済的な理由により就学困難な者に対し、基金の運用益による奨学金を支給するため	4,807,688		719,904	4,087,784	運用益96円と719,904円を事業に充当し、4,087,784円となった。 (充当事業) ○柴田奨学金 充当額：720,000円
14	田中奨学基金	経済的な理由により就学困難な者に対し、奨学金を支給するため	42,900,078	2,000,000	1,499,142	43,400,936	運用益858円と1,499,142円を事業に充当し、寄附金2,000,000円を積み立て、43,400,936円となった。 (充当事業) ○田中奨学金 充当額：1,500,000円
15	大澤奨学基金	経済的な理由により就学困難な者に対し、奨学金を支給するため	587,635	2,000,000	359,989	2,227,646	運用益11円と359,989円を事業に充当し、寄附金2,000,000円を積み立て、2,227,646円となった。 (充当事業) ○大澤奨学金 充当額：360,000円
16	学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備に必要な資金を積み立てるため	1,912,229	100,000,038		101,912,267	100,000,000円を積み立てるとともに、運用益38円を積み立て、101,912,267円となった。
17	学校給食事業基金	学校給食事業の健全な運営に資するため	14,623,211	292		14,623,503	運用益292円を積み立て、14,623,503円となった。
18	文化センター運営基金	文化センターの管理運営に資するため	35,750,680	5,362		35,756,042	運用益5,362円を積み立て、35,756,042円となった。
計 (a)			3,230,253,073	737,804,004	21,479,035	3,946,578,042	

### (2) 特別会計

(単位：円)

NO.	基金の名称	基金の設置目的	令和3年度末 現在高 ①	令和4年度中 積立額 ②	令和4年度中 取崩額 ③	令和4年度末現在高 ①+②-③	令和4年度 基金の活用状況
19	国民健康保険特別会計 財政調整基金	健全な運営に資するため	100,185,161	15,027		100,200,188	運用益15,027円を積み立て、100,200,188円となった。
20	介護保険基金	健全な運営に資するため	500,292,743	100,029,541		600,322,284	100,000,000円を積み立てるとともに、運用益29,541円を積み立て、600,322,284円となった。
計 (b)			600,477,904	100,044,568	0	700,522,472	

### (3) 定額運用基金

(単位：円)

NO.	基金の名称	基金の設置目的	令和3年度末 現在高 ①	令和4年度中 積立額 ②	令和4年度中 取崩額 ③	令和4年度末現在高 ①+②-③	令和4年度 基金の活用状況
21	土地開発基金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため	219,291,943	5,586		219,297,529	運用益5,586円を積み立て、219,297,529円となった。 ※ 貸付金なし
	うち貸付金		0			0	
22	収入印紙等購買基金		1,000,000			1,000,000	1,000,000円を、一般旅券発給事務等に係る収入印紙及び群馬県収入証紙の売り捌きに使用した。
計 (c)			220,291,943	5,586	0	220,297,529	
	うち貸付金		0	0	0	0	

### 合計 (1)+(2)+(3)

(単位：円)

	令和3年度末 現在高 ①	令和4年度中 積立額 ②	令和4年度中 取崩額 ③	令和4年度末現在高 ①+②-③
(a) + (b) + (c)	4,051,022,920	837,854,158	21,479,035	4,867,398,043
うち貸付金	0	0	0	0